

事業所名： 特別養護老人ホーム 大師苑

1. 理念・基本方針

運営理念	西条地域で生活されている要支援、要介護者の方を状態に合わせ幅広く受け入れ、人生の最後までお世話をさせていただけるよう認知症への理解や介護技術の向上、医療機関との連携を深め、地域に根差した介護福祉施設事業を実施致します。
運営方針	① ご利用者の全体像を把握し作成した介護計画を基に、本人と家族の意向を反映した個別ケアを実施していきます。 ② 中重度化するご利用者へ幅広いサービスの提供ができるよう、職員の資質向上に努めるとともに、医療機関との連携を密に行い、ご利用者に安心、安全を提供いたします。 ③ 地域における社会資源としての役割を担い、地域住民が集える、開かれた施設を目指します。 ④ 法人が実施する旧西条地区のサービス提供において中心的な働きを担い、お客様への十分なサービス提供が出来るように各事業所との連携を強化します。

2. 重点目標

重点目標	ご利用者の状態に合わせたサービスの提供を行うため、近隣の事業所との連携をはかり、幅広い要介護者の受け入れを行っていきます。
年 度 目 標	
①	ご利用者の現状を把握し、入退所の相談援助を的確に行うことで空床日数の削減に努めます。
②	待機者のご自宅を訪問することでご利用者、家族の状態を把握し必要に応じ適切な事業所紹介を行います。
③	法人内の事業所間で情報交換を密に行い、利用いただいているご利用者の方々の状態にあった事業所への住み替えを的確に行っていただくことで、様々な状態の要介護者の生活のお世話を最後までお手伝いさせていただけるよう努めます。
中 長 期 目 標	
①	地域密着型の施設の特徴を生かし、施設近隣の住民や介護を必要とするご利用者がどのような介護状態になっても住み慣れた地域で生活し続けていけるよう切れ目のないサービス提供を行っていきます。

重点目標	事故や感染症の予防に努め、ご利用者が安心して生活できるよう努めます。また、主治医や医療機関との連携を密にし、異常時の早期発見、対応に努めます。
年 度 目 標	
①	大きな事故を未然に防ぐため、ヒヤリ・ハット報告を多くあげ、情報の収集と分析を行い、対応策を検討し統一した処遇を行うことで事故の減少に努めます。
②	職員が感染症への知識を身につけ、施設内でまん延しないように予防策を講じ、ご利用者が安心して生活できるように努めます。
③	主治医及び医療機関へ異常時には速やかな情報提供を行い、日頃より連携を取り合う事でスムーズな入院や看取りの受け入れをしていただける体制づくりを行います。
中 長 期 目 標	
①	異常の早期発見や速やかな受診を行うことで健康を維持し、ご利用者や家族が望む最期を実現できるよう体制を整えていきます。

3. 地域福祉活動計画・行事計画

重点目標	地域の社会資源として貢献できるよう、ボランティアの受け入れや地域住民との交流を積極的に行い、地域に根差した施設運営を行っていきます。
年 度 目 標	
①	社会福祉士や介護福祉士等を目指す方々への実習やボランティアの受け入れを積極的に行い、地域の社会資源としての役割を果たします。
②	災害に備えて地域住民と共に災害訓練や非常時の対策を検討するなどし、地域住民との共助関係の構築に努めます。
③	地域の清掃活動や行事に積極的に参加し、地域の活性化に努めます。
中 長 期 目 標	
①	地域での施設の知名度を上げ、誰もが知る存在となり地域の社会資源として、地域住民に気軽に利用して頂けるような施設を目指します。

【行事予定】

月	行事名	内容	予算
4 月	桜の花見	桜の花の名所をまわり見学する	0 円
5 月	つつじ見学	つつじの花の名所をまわり見学する	0 円
6 月	あじさい見学	あじさいの花の名所をまわり見学する	0 円
7 月	七夕祭り	七夕飾りを作り、そうめん流しを実施	3,000 円
8 月	納涼祭	西条の花火大会に合わせ、施設の屋上で地域の皆様とともに夕涼みを行う	10,000 円
9 月	敬老会	合同レクリエーション、職員の出し物を実施しご利用者に楽しんでいただく。	35,000 円
10 月	西条祭り見学 運動会	西条祭りを見学する。 ご利用者全員が協議に参加し、チームに分かれ優勝を目指します。	0 円
11 月	紅葉狩り	紅葉のきれいな名所をまわり見学する	0 円
12 月	クリスマス会、 餅つき大会	クリスマスプレゼント、ケーキを準備し、レクリエーションを楽しむ。 ご利用者と職員でお餅をついたり、丸めたりしてお餅つきを楽しみます。	1,500 円 1,500 円
1 月	初詣	施設近隣の神社を詣で、新年を祝います。	150 円
2 月	梅見学 節分	梅のきれいな名所をまわり見学する。 職員が鬼役を演じ、ご利用者に豆まきを楽しんでいただく。	0 円 2,000 円
3 月	おやつイベント	管理栄養士が企画し、バイキング方式でご利用者におやつを提供する。	0 円

4. 研修計画

重点目標	看取りや介護技術の向上につながる研修に積極的に参加し、最新の技術や情報を得るとともに、内部研修を開催し施設職員全体の質の向上に努めます。
年 度 目 標	
①	看取りや緊急時の対応に関する研修を定期的に行い、重度化するご利用者への対応が迅速におこなえるよう体制づくりに努めます。
②	ご利用者が安心して生活できるよう感染症予防、褥瘡予防、事故防止に関する研修の充実を図ると共に、虐待予防、身体拘束廃止に関する知識を深め、利用者の尊厳を守った支援を行います。
③	職員個々の能力を向上させるため、介護福祉士や介護支援専門員等の資格取得の斡旋に努めます。
中 長 期 目 標	
①	介護の専門職として、技術、知識共にすぐれた人材の育成を行うとともに、様々な場面での迅速な対応ができるよう職員育成に努めます。

【研修計画】

月	項目	内容	参加者
4 月	虐待予防について	高齢者虐待の現状について	全職員
5 月	事故防止について	事故事例の検証及び防止策の検討について	全職員
6 月	感染予防について	食中毒とその予防策について	全職員
7 月	褥瘡予防について	褥瘡に関する基礎的知識について	全職員
8 月	身体拘束廃止について	身体拘束等の適正化について	全職員
9 月	防災について	火災、地震、風水害訓練及びマニュアルの検討について	全職員
10 月	看取りについて	死生観について	全職員
11 月	事故防止について	事故事例の検証及び防止策の検討について	全職員

月	項目	内容	参加者
12 月	感染防止について	インフルエンザ、ノロウイルス等の感染症対策について	全職員
1 月	虐待予防について	身体拘束との関係性について	全職員
2 月	身体拘束廃止について	身体拘束等の適正化について	全職員
3 月	褥瘡予防について	褥瘡を予防する介護方法について	全職員